

第V部 調査票と単純集計結果

調査票と単純集計結果

調査期間 平成30年10月5日～10月29日
標本設計数 3,000 有効回収数(率) 1,250 (41.7%)
* 「n」は、質問に対する回答者数の総数を表す。
「-」は、回答者が皆無であることを示す。
* 比率(%)の数値は小数第2位を四捨五入しているため、
合計が100%にならないことがある。

平成30年度(2018年)

神奈川県『県民ニーズ調査』(課題調査)

この調査は、県民の皆様のご意見やお考えをお聴きし、今後の県の施策を検討する基礎資料とするものです。日ごろのお考えを率直にお聴かせください。

【アンケートのテーマ】

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 食・食育 | 12 生物多様性 |
| 2 食の安全・安心 | 13 神奈川県の農林水産業 |
| 3 スポーツ | 14 環境に配慮した生活 |
| 4 東京2020大会の機運醸成に向けた取組 | 15 住宅の省エネルギー化 |
| 5 とともに生きる社会かながわ | 16 将来の住まい |
| 6 子ども・子育て支援 | 17 人権問題 |
| 7 教育 | 18 消防団の認知度 |
| 8 「未病改善」の取組 | 19 自転車損害賠償保険への加入 |
| 9 ヘルスケアICTの取組 | 20 地震対策の取組 |
| 10 肝炎対策 | 21 治安対策 |
| 11 アルコール依存症に対する意識 | |

◆ 記入上の注意

- 1 この調査のご回答は、**封筒のあて名のご本人様**にお願いいたします。
- 2 お名前、ご住所の**記入は不要**です。
- 3 お答えは、直接、この調査票の**あてはまる番号を○**で囲んでください。
- 4 ご記入いただく筆記用具の種類や色の指定はありません。
- 5 わかる質問だけお答えいただければ結構です。



▼ **ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒に入れ、10月29日(月)まで**
にご投函ください。(切手は不要です。お名前やご住所の記入も必要ありません。)

▼ **インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。**

この調査票についてわからないことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問合せ先】

神奈川県 政策局 政策部 情報公開広聴課 広聴グループ

○ 電話 (045)210-1111 (内線3672~3676)

※ 受付時間：月～金 8:30～17:15 (土日祝日は閉庁)

○ 問合せフォーム (10月29日までの期間限定)

県民ニーズ調査HP (<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/h3e/cnt/f3489/>)

の下部に掲載している「平成30年度調査対象者」向けお問い合わせフォーム
から送信してください。

食・食育

- 問1 あなたは、「食育」※に関心がありますか。(○は1つ) (n=1,250) (%)
- | | | | | | |
|-----------------|------|-----------------|------|-----------|-----|
| 1 関心がある | 37.9 | 3 どちらかといえば関心がない | 13.4 | 5 わからない | 3.8 |
| 2 どちらかといえば関心がある | 35.1 | 4 関心がない | 4.1 | (無回答 5.6) | |

※食育とは、様々な経験を通じて『食』に関する知識と『食』を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいいます。

【問2は、複数人でお住まいの方のみお答えください】

- 問2 あなたは、朝食・夕食を同居の方と一緒に食べていますか。(○はそれぞれ1つずつ)

- 【朝食】 (n=1,094) (%)
- | | | | | | |
|-------------|------|-------------|------|------------|------|
| 1 ほとんど毎日食べる | 47.8 | 3 週に2~3日食べる | 12.4 | 5 ほとんど食べない | 20.9 |
| 2 週に4~5日食べる | 5.5 | 4 週に1日程度食べる | 7.9 | (無回答 5.5) | |

- 【夕食】 (n=1,094) (%)
- | | | | | | |
|-------------|------|-------------|------|------------|-----|
| 1 ほとんど毎日食べる | 57.5 | 3 週に2~3日食べる | 15.4 | 5 ほとんど食べない | 5.8 |
| 2 週に4~5日食べる | 9.4 | 4 週に1日程度食べる | 5.0 | (無回答 6.9) | |

【問3は、一人暮らしの方のみお答えください】

- 問3 あなたは、昼食・夕食を仲間や友人など、複数で一緒に食べていますか。(○はそれぞれ1つずつ)

- 【昼食】 (n=146) (%)
- | | | | | | |
|-------------|------|-------------|------|------------|------|
| 1 ほとんど毎日食べる | 14.4 | 3 週に2~3日食べる | 19.9 | 5 ほとんど食べない | 34.2 |
| 2 週に4~5日食べる | 11.0 | 4 週に1日程度食べる | 14.4 | (無回答 6.2) | |

- 【夕食】 (n=146) (%)
- | | | | | | |
|-------------|-----|-------------|------|------------|------|
| 1 ほとんど毎日食べる | 9.6 | 3 週に2~3日食べる | 11.6 | 5 ほとんど食べない | 52.1 |
| 2 週に4~5日食べる | 2.7 | 4 週に1日程度食べる | 17.8 | (無回答 6.2) | |

【全員の方がお答えください】

- 問4 あなたが、歯と口の健康を保つために気を付けていることは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1,250) (%)

- | | | | |
|-------------------------|------|---------------------|------|
| 1 歯みがきをしている | 91.5 | 6 かかりつけ歯科医を決めている | 50.3 |
| 2 鏡を見て歯と歯肉のチェックをしている | 21.2 | 7 年に1回以上、歯科検診を受けている | 34.8 |
| 3 糸つきようじや歯間ブラシを使っている | 46.8 | 8 その他 | 2.3 |
| 4 食べ物をよく噛むように意識している | 25.3 | 9 特にない | 1.9 |
| 5 顔や舌の体操(「健口体操」など)をしている | 6.6 | (無回答 4.2) | |

- 問5 あなたは、ご自分が食事のマナー(例えば、いただきます・ごちそうさまのあいさつ、はしの持ち方、料理の並べ方など)を正しくできていると思いますか。(○は1つ) (n=1,250) (%)

- | | | | | | |
|----------------|------|-----------------|------|-----------|-----|
| 1 十分できていると思う | 19.7 | 3 あまりできていないと思う | 15.2 | 5 わからない | 2.9 |
| 2 ある程度できていると思う | 55.8 | 4 まったくできていないと思う | 2.2 | (無回答 4.2) | |

食の安全・安心

問6 あなたは、食品を購入する際に、確認している表示内容がありますか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(〇はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 期限表示(消費期限や賞味期限など)	89.0	4 原材料名	34.3
2 原産地や原産国	71.1	5 保存方法	25.8
3 アレルギー物質	8.2	6 その他	4.2

(無回答 5.5)

問7 食中毒を予防する上で重要なことについて、次の中からあなたが知っていることをすべて選んでください。(〇はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 食品を購入したら寄り道せずに帰宅する	42.3
2 食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する	89.2
3 調理や食事前によく手を洗う	79.8
4 生肉や生魚を扱った調理器具は、使用後に消毒する	48.0
5 調理した食品はすぐに食べるようにし、残った食品は速やかに適切な温度で保存する	69.8
6 生肉は、食中毒を起こす細菌等がついていることがあるので、よく加熱する	73.6

(無回答 4.6)

問8 あなたは、食品を安全に食べるために、必要な知識(例えば、調理や食事前によく手を洗う、生肉はよく加熱するなど)を持っていると思いますか。(〇は1つ) (n=1, 250) (%)

1 十分持っていると思う	23.6	4 あまり持っていないと思う	5.6
2 ある程度持っていると思う	53.4	5 持っていないと思う	1.2
3 持っていると思う	10.6	6 わからない	1.0

(無回答 4.5)

スポーツ

問9 あなたは、この1年間で1日に30分以上の運動やスポーツ※をした日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。(〇は1つ) (n=1, 250) (%)

1 週に5日以上(年251日以上)	10.2	5 月に1~3日程度(年12日~50日)	14.0
2 週に3日程度(年151日~250日)	15.4	6 3ヶ月に1~2日程度(年4日~11日)	7.0
3 週に2日程度(年101日~150日)	12.6	7 年に1~3日程度	11.4
4 週に1日程度(年51日~100日)	12.2	8 わからない	11.8

(無回答 5.4)

※1日30分とは、1回10分程度の運動やスポーツを合計して30分でも構いません。

また、運動やスポーツとは、ルールや決まりに基づいて活動する陸上競技や球技、武道だけではなく、体操、ダンス、レクリエーションとして行われる身体活動や、ウォーキングなどの軽度の運動も含まれます。

問10 あなたは、「かながわパラスポーツ」※について知っていますか。(〇は1つ) (n=1, 250) (%)

1 言葉の意味を知っている	4.8	3 知らなかった(今回の調査で初めて知った)	76.6
2 言葉は聞いたことがある	14.1		(無回答 4.6)

※かながわパラスポーツとは、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支えることをいいます。

問11 あなたは、2019年にラグビーワールドカップが横浜市で開催されることを知っていますか。(〇は1つ) (n=1, 250) (%)

1 知っている	44.6	2 知らなかった(今回の調査で初めて知った)	51.3
---------	------	------------------------	------

(無回答 4.2)

問12 あなたは、横浜市で開催されるラグビーワールドカップを直接会場で観戦したいと思いますか。

(○は1つ)

(n=1, 250) (%)

1 ぜひ観戦したい	6.6	3 会場ではなく、テレビ等で観戦したい	32.2	5 わからない	17.8
2 できれば観戦したい	15.9	4 観戦したくない	25.7		(無回答 1.9)

東京2020大会の機運醸成に向けた取組

問13 あなたは、神奈川県江の島で開催されるセーリング※競技に興味・関心がありますか。(○は1つ)

(n=1, 250) (%)

1 セーリング競技に興味・関心があり、定期的にセーリング競技を行っている	0.3
2 セーリング競技に興味・関心があり、セーリングを体験したことがある	1.7
3 どちらかといえば興味・関心がある	29.1
4 どちらかといえば興味・関心はない	43.5
5 興味・関心はない	24.1

(無回答 1.3)

※セーリングとは、セール(帆)に受ける風力で動く小型の船を使用したヨットやウインドサーフィンなどのスポーツのことをいいます。

問14 あなたは、東京2020大会のセーリング競技を観戦したいと思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 競技会場に行って観戦したい	10.5	3 テレビ等、自宅で観戦したい	45.4
2 パブリックビューイング※で観戦したい	1.3	4 観戦するつもりはない	41.0

(無回答 1.8)

※パブリックビューイングとは、広場や競技場などに大型スクリーンを設置し、大勢でスポーツの試合などを観ることをいいます。

問15 あなたは、東京2020大会やセーリング競技に関するイベントで、どのようなイベントであれば参加したいと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

(n=1, 250) (%)

1 有名なオリンピック選手・パラリンピック選手によるトークイベント	16.2
2 歌手などの芸能人による音楽ライブ・トークイベント	28.6
3 ギネス記録挑戦等の参加型イベント	6.9
4 セーリング体験会	13.4
5 東京2020大会など、セーリング競技の国際大会への観戦招待	24.6
6 東京2020大会など、セーリング競技の国際大会へのボランティア参加	5.8
7 その他	14.3

(無回答 19.9)

問16 2020年には、東京2020大会に参加する海外選手が神奈川県内で事前キャンプ※を実施する予定です。

その際、選手等との交流事業・イベントも併せて実施する予定ですが、どのような交流事業・イベントであれば参加したいと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 公開練習の見学	40.9	6 激励会(大会前)	8.2
2 実技指導	8.7	7 祝賀会(大会後)	6.9
3 相互の文化体験	15.2	8 講演会	7.3
4 競技観戦ツアー	27.9	9 サイン会	8.5
5 パブリックビューイングでの競技観戦	7.8	10 その他	13.5

(無回答 19.2)

※事前キャンプとは、各国・地域のオリンピック・パラリンピック参加選手が任意に実施する大会期間前のトレーニングのことをいいます。

ともに生きる社会かながわ

神奈川県では、ともに生きる社会かながわの実現をめざし、平成28年10月にともに生きる社会かながわ憲章を定めました。

ともに生きる社会かながわ憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます



また、ともに生きる社会について、多くの人に考えてもらうきっかけづくりのため、神奈川県では、ともに生きる社会かながわ推進週間を定めています。

平成30年度のともに生きる社会かながわ推進週間は、7月23日から29日でした。

問17 あなたは、ともに生きる社会かながわ憲章を知っていますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 知っている	5.0	3 知らなかった(今回の調査で初めて知った)	81.0
2 言葉は聞いたことがある	12.0		(無回答 2.0)

問18 あなたは、ともに生きる社会かながわ推進週間を知っていますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 知っている	2.2	3 知らなかった(今回の調査で初めて知った)	87.3
2 言葉は聞いたことがある	4.2		(無回答 6.3)

【問18で「1 知っている」とお答えの方に】

問18-1 あなたは、ともに生きる社会かながわ推進週間を何で知りましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=28) (%)

1 新聞広告	28.6	5 インターネット広告	-
2 電車内のモニター画面	10.7	6 県の広報紙	82.1
3 駅内のデジタルサイネージ(電子看板)	3.6	7 県のホームページ	10.7
4 駅構内のポスター	21.4	8 その他	14.3
			(無回答 -)

【全員の方がお答えください】

問19 あなたは、身近で障がい者と接する機会がありますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 ある	35.4	3 以前も今もまったくない	13.5	5 わからない	0.9
2 あまりない	34.8	4 以前はあったが今はない	12.8		(無回答 2.6)

問20 あなたは、障がい者に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 あると思う	20.7	3 あまりないと思う	21.5	5 わからない	6.2
2 少しはあると思う	27.7	4 ないと思う	21.4	6 その他	0.2
					(無回答 2.3)

問21 あなたは、5年前と比べて障がい者に配慮した行動をとる人が増えたと思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 かなり増えたと思う	9.0	4 まったく増えていないと思う	5.0
2 ある程度増えたと思う	37.1	5 どちらともいえない	15.7
3 あまり増えていないと思う	18.2	6 わからない	12.8
			(無回答 2.2)

問22 あなたは、手話を学ぶ場合、どのような方法で学びたいと思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 手話講習会	33.9	4 本・DVD	5.0	7 学びたいと思わない	12.3
2 手話サークル	10.1	5 テレビ番組	8.2	8 その他	1.5
3 インターネット	4.9	6 学校教育	3.8	9 わからない	12.5
					(無回答 7.8)

子ども・子育て支援

問23 神奈川県では「県民が安心して子どもを産み育てられる環境の整備」に取り組んでいます。

その実現のために、あなたは、次にあげることがらについて、どれくらい重要だと思いますか。また、現在、どの程度満たされていると思いますか。それぞれあてはまるところに1つずつ○をつけてください。

重要度

安心して子どもを産み育てられる環境整備のために、どれくらい重要ですか。

満足度

安心して子どもを産み育てられる環境として、現在、どの程度満たされていると思いますか。

(n=1,250) (%)

	重要度							満足度						
	非常に重要である	かなり重要である	どちらともいえない	さほど重要でない	まったく重要でない	わからない	(無回答)	十分満たされている	かなり満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない	(無回答)
(1) 妊娠から出産後までの医療が充実していること	55.6	27.4	3.7	0.7	0.1	6.5	6.0	2.5	23.1	22.5	12.1	3.0	25.8	11.0
(2) 出産・育児について相談できる人や場が身近な地域にあること	42.9	36.0	5.9	0.5	0.1	7.9	6.7	1.6	14.3	26.9	13.6	4.2	27.4	12.1
(3) 保育所や放課後児童クラブなど、子どもを預かるサービスが充実していること	45.0	33.8	7.2	1.0	0.1	6.6	6.3	1.0	13.8	23.4	20.6	6.9	23.1	11.2
(4) 妊婦や子連れでも外出しやすい施設やサービスが整っていること	29.0	40.2	14.7	1.9	0.2	7.0	6.9	1.4	13.5	30.2	16.6	4.2	22.5	11.6
(5) 虐待、貧困、ひとり親など、特別な配慮が必要な子ども・家庭への支援が充実していること	45.9	32.4	8.2	0.3	0.2	6.6	6.3	0.5	3.8	24.7	18.4	9.8	31.2	11.5
(6) 教育費など、子育てに関する経済的負担が少ないこと	44.7	30.8	9.2	1.8	0.4	6.3	6.8	1.2	5.4	23.8	22.0	12.6	23.7	11.4
(7) 若い世代の雇用が安定していること	42.1	33.4	10.7	1.0	0.1	5.8	6.8	1.1	6.4	31.6	18.6	6.5	24.2	11.6
(8) 男女ともに育児休業などを取りやすい職場環境が整っていること	37.5	34.7	13.6	1.3	0.2	6.3	6.4	0.6	6.1	20.2	21.0	19.0	21.4	11.7
(9) 配偶者の家事、育児への協力が得られること	39.9	36.9	10.4	1.0	0.2	5.1	6.5	3.7	11.4	29.4	15.2	7.3	21.4	11.7
(10) 住宅や公園など、子育てに配慮した環境が整っていること	30.8	43.5	13.0	2.0	0.1	4.3	6.3	1.6	14.2	29.8	17.2	6.0	17.8	13.4
(11) 社会全体で子育てを応援する必要性への理解が深まっていること	38.7	36.9	11.8	0.9	0.1	5.1	6.6	1.2	7.5	29.3	20.4	10.0	19.8	11.8

※問23について、インターネット用の回答フォームの(2)と(10)の選択肢に誤りがありました。(平成30年11月20日記者発表)

(2)は、「《満足度》十分満たされている」と記載すべきところ、「《満足度》非常に重要である」と記載しました(この選択肢の回答者数は、4人)。

(10)は、「《満足度》あまり満たされていない」と記載すべきところ、「《満足度》あまり満たされている」と記載しました(この選択肢の回答者数は、20人)。

誤っていた選択肢を選んだものは、「無効回答」とカウントし、「無回答」に含めて集計・処理しています。

教育

問24 あなたは、最近の子どもについて、どのような印象をお持ちですか。次の各項目について、あなたの考え方に近いものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれ1つずつ） (n=1, 250) (%)

	そう思う	どちらかというところ	どちらともいえない	どちらかというところ	そう思わない	わからない	(無回答)
(1) 明るく元気である	12.8	34.2	25.1	13.0	5.8	4.6	4.5
(2) 体力がある	4.9	10.0	26.1	26.7	21.5	6.5	4.3
(3) 個性豊かである	11.0	24.8	29.4	13.9	9.1	7.1	4.7
(4) 学ぶことに対して意欲的である	4.5	17.0	37.4	14.3	8.6	13.2	4.9
(5) 豊かな創造力がある	5.4	16.8	33.7	15.4	8.4	15.0	5.2
(6) 年齢に相応しい社会的常識がある	3.1	14.1	30.3	19.2	19.2	9.8	4.2
(7) チャレンジ精神が旺盛である	3.2	11.7	35.0	19.8	13.0	13.0	4.5
(8) ねばり強さがある	1.7	5.0	27.4	24.6	23.8	12.7	4.8
(9) やさしさや思いやりがある	6.5	26.8	32.9	10.0	8.3	10.7	4.8
(10) 社会に役立つとする心や公共心がある	2.6	11.2	35.4	16.8	12.8	16.6	4.6

問25 あなたは、次のかながわの教育に関する取組について、現在、どの程度満たされていると思いますか。あなたの認識に近いものをそれぞれ選んでください。（○はそれぞれ1つずつ） (n=1, 250) (%)

	十分満たされている	かなり満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない	(無回答)
(1) 社会全体で「思いやる力」、「たくましく生きる力」、「社会とかかわる力」の3つの力を身に付けるための支援が行われていること	0.4	6.1	33.0	17.7	7.7	30.4	4.8
(2) すべての人が多様なあり方を認め合い、尊重し、支えあい、参加できるようにするための教育が行われていること	0.5	8.3	33.0	15.7	7.5	30.5	4.6
(3) コミュニティ・スクール※など、学校を核とした地域ぐるみでの教育が行われていること	0.7	12.5	29.4	13.1	6.8	32.8	4.7
(4) 地域・学校など社会全体で、子育て・家庭教育の支援が行われていること	1.0	11.5	31.0	16.2	6.5	29.0	4.7

※コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の方などが力を合わせて学校運営に取り組む仕組みのことをいいます。

	十分満たされている	かなり満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない	(無回答)
(5) 「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランス良く身に付ける学校教育が行われていること	0.6	11.4	32.2	11.9	4.1	33.3	6.6
(6) 指導力の高い教職員などによる魅力あふれた学校づくりが行われていること	0.7	7.0	27.9	15.0	9.0	33.4	7.0
(7) 質の高い教育を支え、地域のコミュニティの場として活用される県立学校の環境整備が行われていること	0.9	6.6	28.3	14.2	6.6	36.3	7.1
(8) かながわの魅力を生かした文化芸術・スポーツの振興が行われていること	1.2	11.8	30.1	10.3	4.8	35.0	6.8

問26 子どもたちが身に付けるべき力として、あなたが必要だと思う内容はどのようなことですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 確かな学力(基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体的に学ぶ態度)	71.8
2 他者への思いやりなど人間関係を築く力	85.4
3 困難を乗り越え、物事を成し遂げる力	62.9
4 たくましく生きるための健康や体力	66.0
5 社会的・職業的に自立するための力	56.7
6 豊かな語学力や異文化理解などを身に付け、グローバルに活躍できる力	42.4
7 IT(情報技術)・データ活用能力等、新たな価値を創造し、既存の枠を超えて活躍できる力	31.8
8 その他	2.7
9 わからない	0.8

(無回答 5.8)

問27 教育や学習の環境整備として、あなたが必要だと思う内容はどのようなことですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 地域全体で家庭教育を支える環境の整備	42.5
2 アスリートや文化芸術を創造する人材を育成するための環境の整備	17.8
3 人生100歳時代を見据え、生涯学習に参加するための環境の整備	28.3
4 家庭の経済状況等に左右されない学習環境の整備	68.6
5 多様な背景を持つ人々のニーズに応じた教育機会の提供	37.3
6 新しい時代の教育に向けた優れた教員の確保と資質向上	46.0
7 教員が授業や生徒指導などの教育業務に集中できる学校の指導体制の整備	50.2
8 教育の質を向上するためのICT(情報通信技術)環境の整備	23.8
9 耐震化・老朽化対策など、安全・安心で質の高い学校施設の整備	46.3
10 学校の危機管理マニュアルの改善や教職員を中心とした組織的な安全体制の整備	31.3
11 その他	2.7
12 わからない	2.9

(無回答 6.2)

「未病改善」の取組

問28 あなたは、「未病(ME-BYO)」という言葉を知っていますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 聞いたことがある 52.3 2 聞いたことがない(今回の調査で初めて聞いた) 42.6
(無回答 5.0)

「未病」とは、健康と病気を二分論の概念で捉えるのではなく、心身の状態は「健康」と「病気」の間を連続的に変化するものとして捉え、この全ての変化の過程を表す概念です。

健康 未病 病気

【問28で「1 聞いたことがある」とお答えの方に】

問28-1 あなたは、「未病(ME-BYO)」の言葉の意味を知っていますか。(○は1つ) (n=654) (%)

1 言葉の意味を知っている 63.5 2 言葉の意味は知らなかった(今回の調査で初めて知った) 34.6
(無回答 2.0)

【全員の方がお答えください】

問29 あなたは、過去の1年間で「未病改善」※の取組(バランスの良い食事、運動、人との交流等)を以前と比べて行うようになったと思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 もともに行っており、今も行っている 30.2
2 以前は行っていなかったが、行うようになった 9.8
3 以前は行っていなかったが、少しずつ行うようになった 18.3
4 以前は行っていたが、あまり行わなくなった 6.6
5 以前は行っていたが、まったく行わなくなった 1.3
6 以前から行っておらず、今も行っていない 27.7
(無回答 6.1)

※「未病改善」とは、心身の状態の変化の中で、特定の疾患の予防にとどまらず、心身をより健康な状態に近づけていくことです。神奈川県では「食」「運動」「社会参加」を基本に、「未病改善」の取組を進めています。

「食」： 毎日の食生活を見直し、健康的な食生活へ改善すること。オーラルフレイル(心身の機能の低下につながる口腔機能の虚弱な状態)対策も重要です。

「運動」： 日常生活にスポーツや運動を取り入れること。質の良い睡眠も重要です。運動には、陸上競技や球技、武道などだけでなく、レクリエーションとして行われる身体活動やウォーキング、ラジオ体操なども含まれます。

「社会参加」： ボランティアや趣味の活動等で他者と交流し、社会とのつながりを持つこと。

問30 あなたが、「未病改善」の取組(バランスの良い食事、運動、人との交流等)をするにあたって必要だと思うものは何ですか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで) (n=1, 250) (%)

1 医師等、専門家からの専門的知見に基づく現在の健康状態に関するアドバイス 37.9
2 健康に良い食材や調理方法等、食に関する情報 36.6
3 ボランティア募集など社会参加できる情報や相談窓口 7.4
4 スポーツセンター等、気軽に運動ができる施設 37.2
5 家族、友人等、一緒に健康に良い行動ができる仲間 37.4
6 自分の健康状態を気軽に知ることができる施設やイベントなど 31.7
7 民間企業が提供する健康関連の商品サービス 2.6
8 将来(10~20年後)の自分に起こりうる健康リスク(生活習慣病や認知症など)を知ること 27.4
9 その他 0.8
10 特にない 3.1
(無回答 13.3)

ヘルスケアICTの取組

神奈川県ではICT（情報通信技術）を活用して県民の方が主体的に自分自身の健康情報を管理し心身の状態の維持・改善に取り組んでいただくことを目指しています。

県ではパソコンやスマートフォンで自分自身の健康情報を記録・管理できるアプリケーション「マイME-BYO（みびょう）カルテ」の運営を行っています。

問31 あなたは、パソコンやスマートフォンで、自分自身の健康情報が記録・管理できるアプリケーションを利用してみたいと思いますか。（○は1つ） (n=1, 250) (%)

1	すでに利用している	9.4	3	利用していたが、今は使っていない	5.9
2	利用してみたいと思う	45.3	4	利用しようとは思わない	34.7
(無回答 4.6)					

問32 あなたは、自分の健康情報が「見える化」・「データ化」できるとしたら、どのような項目がよいですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも） (n=1, 250) (%)

1	歩数	34.9	4	心拍数	21.4	7	疲労度	49.5	10	その他	2.0
2	活動量（消費カロリー）	39.5	5	体重・体脂肪率	53.0	8	健康診断項目	30.2	(無回答 5.3)		
3	睡眠の質	50.6	6	血圧	43.9	9	服薬情報	17.4			

問33 あなたは、どのようなサービスがあれば、自分の健康の維持・改善に向けた行動ができると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも） (n=1, 250) (%)

1	身体の状態が分かる指標が示され、行動によってその指標が変化するサービス	44.6
2	心身の状態に合わせて適切なアドバイスをしてくれるサービス	54.2
3	ゲーム要素があり、楽しく健康の維持・改善に向けた行動ができるサービス	29.6
4	健康の維持・改善に向けた行動によって割引クーポンや抽選で商品券などがもらえるサービス	26.2
5	健康の維持・改善に向けた行動によって社会貢献（寄付など）ができるサービス	14.4
6	その他	2.2
(無回答 7.4)		

肝炎対策

肝炎は、肝臓の細胞が破壊され炎症が起きる病気で、日本では特にB型、C型のウイルス性肝炎にかかる人が多くなっています。ウイルス性肝炎は、肝硬変や肝がんなどの命に関わる病気に進行することもあります。

神奈川県では、肝炎の早期発見、早期治療のために県保健福祉事務所と県内の一部の医療機関で無料でのB型及びC型肝炎ウイルス検査を実施しています。

問34 あなたは、ウイルス性肝炎という病気を知っていますか。（○は1つ） (n=1, 250) (%)

1	どのような病気が知っている	41.8	3	知らなかった（今回の調査で初めて知った）	8.4
2	言葉は聞いたことがある	46.8	(無回答 3.0)		

問35 あなたは、これまでに「肝炎ウイルス検査」を受けたことがありますか。（○は1つ） (n=1, 250) (%)

1	受けたことがある	25.0	2	受けたことがない	61.4	3	わからない	10.8
(無回答 2.8)								



【問35で「2 受けたことがない」とお答えの方に】

問35-1 「肝炎ウイルス検査」を受けなかった主な理由を3つまで選んでください。（○は3つまで） (n=767) (%)

1	忙しいから	13.6	5	検査の内容や結果が不安だから	3.5
2	費用がかかるから	15.1	6	その他	5.2
3	健康なので必要ないから	32.2	7	特に理由はない	36.6
4	日程や場所がわからなかったから	25.0	(無回答 0.7)		

アルコール依存症に対する意識

問36 あなたは、適度な飲酒量※を知っていますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 知っている	58.4	2 知らなかった(今回の調査で初めて知った)	35.7
(無回答 5.9)			

※厚生労働省の示す指標では、適度な飲酒量は1日平均「純アルコール20g程度」の飲酒とされています。大体「ビール中ビン1本(500ml)」「日本酒1合」「チューハイ(7%)350ml缶1本」「ウイスキーダブル1杯(60ml)」などに相当します。

問37 アルコールについて、次の中からあなたが知っているものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 アルコールは、依存性がある薬物である	69.1
2 継続的な多量飲酒は、肝臓だけでなく、脳・心臓・血管・骨など全ての臓器に悪影響を及ぼす	75.5
3 多量飲酒者は、がんになる確率が飲まない人よりも高い	37.8
4 アルコールは、睡眠の質を落とす	45.4
5 アルコールは、うつ病を引き起こす原因となる	17.4
6 継続的な多量飲酒は、家庭生活に悪影響を及ぼす可能性がある	66.0
7 うつ状態でのやけ酒は、自殺を引き起こしてしまう恐れがある	25.2
8 女性は、男性よりもアルコールによる身体のダメージを受けやすい	31.1
9 妊娠中の飲酒は、胎児に発達の遅れをきたすことがある	77.3
10 未成年の飲酒は、二次性徴や脳の発達に悪影響がある	60.7
11 どれも知らなかった	2.2
(無回答 3.4)	

問38 アルコール依存症について、次の中からあなたが知っているものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 アルコール依存症は、飲酒をコントロールすることができない精神疾患である	87.3
2 飲酒をしていれば、誰もがアルコール依存症になる可能性がある	47.0
3 アルコール依存症は、ゆっくり進行していくため、依存症になっている自覚がない	39.9
4 アルコール依存症は、断酒を続けることにより依存症から回復する	41.0
5 お酒に強い人の方が、アルコール依存症になりやすい	20.5
6 どれも知らなかった	4.2
(無回答 3.4)	

問39 アルコール依存症について、相談できる場所として次の中から知っているものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 医療機関(病院や診療所など)	76.2
2 公的機関(精神保健福祉センターや保健所など)	35.8
3 自助グループ(断酒会などの依存症の当事者やその家族の組織)	28.4
4 自助グループ以外のNPOなどの民間団体	14.2
5 わからない	14.9
(無回答 4.1)	

問40 アルコール依存症について、相談場所を知っていれば、相談しますか。またはすでに相談したことがありますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 する	44.6	2 しない	45.6	3 すでに相談したことがある	0.6
(無回答 9.2)					

生物多様性

問41 あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 言葉の意味を知っている	22.2	3 知らなかった(今回の調査で初めて知った)	47.2
2 意味は知らないが言葉は聞いたことがある	26.3	(無回答 4.2)	

生物多様性とは、全ての生きものの中に違いがあることをいうものとされており、生態系・種間(種)・種内(遺伝子)の3つのレベルで多様性があるとされています。

- (1) 生態系の多様性：森林や里山、河川、海などの様々な環境が存在すること
- (2) 種間(種)の多様性：動植物から菌類、バクテリアに至る様々な生きものが存在すること
- (3) 種内(遺伝子)の多様性：同じ種であっても個体の形や模様、生態などに違いがあること

問42 神奈川県における生物多様性の保全について、あなたは、どの取組が重要だと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで) (n=1, 250) (%)

1 山地や里山、都市や河川・海などの自然環境を保全する取組	73.9
2 希少な動植物を保護する取組	41.4
3 外来生物を防除する取組	56.2
4 野生動物による被害を軽減する取組	22.9
5 一人ひとりの「生物多様性の理解と行動」に役立つ取組	18.3
6 その他	0.5
7 わからない	7.8

(無回答 9.5)

問43 生物多様性について知る、または行動する機会として、あなたは、どの取組に参加したいと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 生物多様性の保全などに関する講座や研修会	18.3	5 みどりの保全などに対する募金や寄付	16.6
2 自然や生きものとふれあう自然観察会	38.9	6 その他	1.8
3 身近な生きものの生息状況などを調査する活動	19.9	7 参加したいとは思わない	23.4
4 緑地や里地里山など自然環境を保全・再生する活動	32.2		(無回答 6.1)

神奈川県の農林水産業

問44 あなたは、県内の農林水産業を活性化する上で、「地産地消」※の取組を重要だと思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 重要だと思う	51.8	4 重要だと思わない	1.8
2 どちらかといえば重要だと思う	31.9	5 わからない	9.5
3 どちらかといえば重要だと思わない	1.0		(無回答 3.9)

※「地産地消」とは、地域の需要に即した生産を行い、その産物を地域で消費するための取組のことをいいます。

問45 あなたは、「かながわブランド」という言葉を知っていますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 言葉も内容も知っている	28.2	3 言葉も内容も知らなかった(今回の調査で初めて知った)	24.1
2 言葉は聞いたことはあるが、内容は知らなかった	43.8		(無回答 3.9)

神奈川県と生産者団体で構成する「かながわブランド振興協議会」では、組織的な生産や生産・出荷基準によって品質を確保するなどの要件を満たした農林水産物やその加工品を「かながわブランド」として登録しています。

問46 あなたは、神奈川県の農業にどのような役割を期待しますか。次の中から特にあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 食料の安定供給	15.2	6 美しい風景や文化の継承	3.6
2 安全・安心な食料の供給	47.1	7 働く場の提供	0.7
3 価格の安い食料の供給	5.4	8 その他	0.2
4 災害時の避難場所など安全な空間の提供	2.6	9 わからない	3.6
5 自然や土とふれあう場・学習の場の提供	2.6		(無回答 19.0)

環境に配慮した生活

問47 あなたは、多少値段が高くても再生可能エネルギーを利用した電力を購入したいと思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 購入したいと思う	26.0	2 購入したいと思わない	20.7	3 どちらともいえない	49.4
------------	------	--------------	------	-------------	------

(無回答 3.9)

問48 あなたは、興味のある環境問題について情報を収集していますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 収集している	14.2	2 収集していない	50.6	3 どちらともいえない	31.4
----------	------	-----------	------	-------------	------

(無回答 3.8)

問49 あなたは、企業等の持つ技術力が、地球温暖化などの環境問題の解決に生かされていると思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 生かされていると思う	30.0	2 生かされていると思わない	21.2	3 どちらともいえない	45.0
--------------	------	----------------	------	-------------	------

(無回答 3.8)

住宅の省エネルギー化

神奈川県では、住宅の断熱性・気密性を高めて省エネにつなげる「住宅の省エネルギー化」を進める取組を行っています。

問50 省エネルギー性能の高い住宅のメリットについて、次の中からあなたが知っていることをすべて選んでください。（〇はいくつでも） (n=1, 250) (%)

1 冷暖房の効率が良くなり光熱費を節約できる	76.1
2 地球環境にやさしい住宅になる	51.8
3 夏は涼しく、冬は暖かく快適に過ごせる	55.4
4 ヒートショック※やカビ・ダニの発生を抑えて健康的に過ごせる	25.0
(無回答 6.7)	

※ヒートショックとは、急激な温度差によって血圧が大きく上下することで起こる健康被害のことです。ヒートショックにより失神、ひどい場合には心筋梗塞・脳梗塞などになります。

問51 あなたは、住宅の「省エネリフォーム」※に関心がありますか。（〇は1つ） (n=1, 250) (%)
（借家の方は、持家に住んでいると仮定してお答えください）

※省エネリフォームとは、住宅の窓、壁、床、天井の断熱性を高めて省エネにつながるようなリフォームをいいます。

1 関心がある	31.4	3 どちらかといえば関心がない	12.2	5 わからない	8.8
2 どちらかといえば関心がある	34.9	4 関心がない	7.4	(無回答 5.2)	

↓
【問51で「1、2（関心がある）」とお答えの方に】

問51-1 省エネリフォームを行う場合、どのような効果を期待しますか。次の中から特にあてはまるものを1つ選んでください。（〇は1つ）（借家の方は、持家に住んでいると仮定してお答えください） (n=829) (%)

1 冷暖房の効率が良くなり光熱費を節約できる	33.7
2 地球環境にやさしい住宅になる	13.0
3 夏は涼しく、冬は暖かく快適に過ごせる	24.5
4 ヒートショックやカビ・ダニの発生を抑えて健康的に過ごせる	9.8
5 住宅の資産価値を高められる	0.5
6 その他	-
(無回答 18.6)	

← 【問51で「3、4（関心がない）」とお答えの方に】

問51-2 省エネリフォームに関心を持つのが難しいと思うのはなぜですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。（〇は3つまで） (n=246) (%)
（借家の方は、持家に住んでいると仮定してお答えください）

1 すでに省エネルギー性能の高い住宅に住んでいる	16.7
2 集合住宅（マンションなど）に住んでおり、リフォームできることがほとんどない	27.6
3 リフォームに関心はあるが、耐震やバリアフリーなど省エネ以外の効果を優先したい	8.5
4 リフォーム費用が高額	41.1
5 業者とのトラブルなど、リフォームのイメージがあまりよくない	6.9
6 省エネリフォームのメリットがよくわからない	8.1
7 現在の住宅に不満がない	37.4
8 その他	4.1
9 特に理由はない	6.1
(無回答 1.2)	

【全員の方がお答えください】

問52 あなたは、省エネルギー性能の高い住宅を普及させるため、県にどのような支援を期待しますか。

次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。(〇は3つまで) (n=1, 250) (%)

1 補助金や減税制度の充実	83.6
2 省エネリフォームに強い工務店などの紹介サービス	27.0
3 工務店などと連携した省エネリフォーム相談会の実施	19.0
4 メーカーなどと連携した省エネリフォーム向け製品のPR	17.5
5 省エネルギー性能の高い住宅に関するコストやメリットなどの情報発信	43.0
6 その他	1.8

(無回答 6.8)

将来の住まい

問53 あなたは、将来高齢者になったとき現在の住まいに不安がありますか。(高齢者の方は、現在の状況をご回答ください。)(〇は1つ) (n=1, 250) (%)

1 不安がある	57.4	2 不安がない	24.0	3 わからない	15.2
---------	------	---------	------	---------	------

(無回答 3.4)

【問53で「1 不安がある」とお答えの方に】

問53-1 不安だと思う理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも) (n=718) (%)

1 リフォームや建替えをとした場合、方法・相談先がわからない	12.3
2 リフォームや建替え、住替えをとした場合、費用が用意できるか不安	62.5
3 現在の家賃や住宅ローンを払い続けられるか不安	31.1
4 現在の住宅とは別の高齢者向け住宅に住み替えるとした場合、どのような住宅があるのか、どれがよいかわからない	26.5
5 住み替えるとした場合、現在の住宅をどのように処分・管理してよいかわからない	17.0
6 住み替えるとした場合、住み替えた先で地域に溶けこめるかどうか不安	17.1
7 現在の住まいでは、いざというとき支援してくれる人が近くにいない	14.1
8 現在の住まいでは、ゴミ捨て・買い物や階段・坂の上り下りなどがつらい	20.3
9 その他	3.1

(無回答 1.4)

【全員の方がお答えください】

問54 あなたが将来高齢単身者となった場合に、台所・トイレ・浴室などを共有し、幅広い世代の人々(高齢者、シングルマザー、若年・中高年単身者など)が互いに支え合いながら生活するシェアハウスに住んでみたいと思いますか。(高齢単身者の方は、現在の状況をご回答ください。)(〇は1つ) (n=1, 250) (%)

1 住んでみたい (あるいは現在住んでいる)	18.2	2 住みたくない	54.8	3 どちらともいえない	23.7
---------------------------	------	----------	------	-------------	------

(無回答 3.4)

【問54で「1 住んでみたい(あるいは現在住んでいる)」とお答えの方に】

問54-1 住んでみたい(あるいは現在住んでいる)理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも) (n=227) (%)

1 現在の住まいに満足していない	9.3	6 一人暮らしよりも安心である	80.2
2 入居手続きが簡略化されている	4.0	7 知人・友人がすでに住んでいる	2.6
3 家賃や初期費用が安い	16.3	8 利便性が高く、魅力的である	15.9
4 ほど良い緊張感があり、メリハリのある生活を送れる	37.0	9 その他	0.9
5 他の入居者とコミュニケーションがとれる	55.5		

(無回答 0.9)

【問54で「2 住みたくない」とお答えの方に】

問54-2 住みたくない理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも) (n=685) (%)

1 現在の住まいに愛着がある(満足している)	45.0	6 子どもなどが老後の面倒を看てくれる	8.8
2 入居手続きや引っ越しが面倒である	14.9	7 知人や友人と会う回数が減る	4.8
3 家賃が高い	14.5	8 そもそも魅力を感じない	34.2
4 共同生活や人付き合いが苦手である	44.5	9 その他	2.0
5 プライバシーを保てない	61.9		

(無回答 0.1)

人権問題

問55 あなたは、今の日本を基本的人権が尊重されている社会だと思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 そう思う 28.2 2 そう思わない 25.0 3 どちらともいえない 42.7
(無回答 4.0)

問56 インターネットでの人権侵害を防ぐために、特に力を入れて取り組む必要があると思うことは何ですか。次の中から3つまで選んでください。(○は3つまで) (n=1, 250) (%)

インターネットには、掲示板やSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)などコミュニケーションの輪を広げる便利な機能があり、その利用が進む一方で、その利用に際して、他人の人権を侵害してしまう事件が発生しています。

1 違法な情報発信に対する監視や取締りを強化する 65.8
2 プロバイダ(インターネット接続業者)などに人権を侵害する情報の削除を求める 51.1
3 インターネットでの人権侵害を受けた人のための相談体制を設ける 29.2
4 インターネットの利用者やプロバイダに対して、個人のプライバシーや名誉に関する正しい理解を広める 35.9
5 その他 1.8
6 特になし、わからない 11.0
(無回答 7.7)

問57 あなたは、神奈川県内での、同和地区出身者に対する差別についてどう思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

同和問題とは、日本社会の歴史的過程で形づくられた身分差別により、日本国民の一部の人々が長い間、経済的、社会的、文化的に低位の状態を強いられ、今なお日常生活の上で様々な差別を受けるなど、我が国固有の人権問題です。

1 実際に見聞きしたことがあるし、今でもあると思う 12.7
2 実際に見聞きしたことがあるが、今ではないと思う 10.2
3 実際に見聞きしたことはないが、今でもあると思う 30.8
4 実際に見聞きしたこともないし、今ではないと思う 17.5
5 わからない 25.8
(無回答 3.0)

問58 仮に、あなたにお子さんがいるとして、そのお子さんの結婚する相手が同和地区出身者であるとわかったら、どうしますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 結婚相手の出自(家柄)にはこだわらない 25.4
2 子どもの意思を尊重して結婚を認める 39.3
3 親としては反対するが、子どもの意思が強ければ結婚を認める 22.2
4 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない 3.4
5 絶対に結婚を認めない 2.6
(無回答 7.1)

消防団の認知度

消防団とは、普段は別の仕事などをしながら、消火・救助活動、防火啓発活動などを行う地域住民等で構成される市町村の消防機関です。

問59 あなたは、あなたの地域の安全・安心を守る消防団を知っていますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 知っている 68.4 2 言葉は聞いたことがある 18.6 3 知らなかった(今回の調査で初めて知った) 10.4
(無回答 2.6)

問60 地域の安全・安心を守るため、あなたは消防団に入団したいと思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 入団したい	0.6
2 条件が合えば入団してもよい	9.8
3 入団したくない(活動する時間がないから)	26.4
4 入団したくない(活動が大変そうだから)	20.1
5 入団したくない(消防団についてよく知らないから)	8.0
6 すでに入団している	1.2
7 どちらともいえない	25.0

(無回答 8.9)

問61 消防団の活動や消防団員の待遇であなたが魅力を感じることは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 地域社会に貢献できる	52.2
2 自分の住む地域又は働く地域との結びつきを強められる	33.1
3 無線や船舶の資格を取得できる機会がある	5.9
4 応急手当の知識や救助技術が身につく	37.1
5 女性が活躍できる場がある	6.2
6 防火服を着て火災現場で消防活動ができる	1.8
7 制服を着て活動できる	1.5
8 年額報酬や出場手当が支払われる	9.0
9 特別職の地方公務員である	6.4
10 功勞に応じて表彰制度がある	2.9
11 学生消防団員には、就職活動を支援する制度がある	3.2
12 消防団活動でけがなどをした場合は、補償制度がある	5.3
13 魅力を感じることはない	7.0
14 その他	0.8
15 わからない	17.3

(無回答 7.5)

自転車損害賠償保険への加入

問62 あなたは、通勤や通学、その他日常生活で自転車を利用していますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 利用している	30.7	2 利用していない	65.0
----------	------	-----------	------

(無回答 4.2)

↓

【問62で「利用している」とお答えの方に】

問62-1 あなたは、自転車利用中に事故を起こした際に、相手方の損害を賠償することができる保険(自転車損害賠償保険)に加入していますか。(○は1つ) (n=384) (%)

1 加入している	51.8	2 加入していない	40.4	3 わからない	6.8
----------	------	-----------	------	---------	-----

(無回答 1.0)

神奈川県内では、昨年も自転車利用中に歩行者と衝突し、転倒させる重大事故が発生しているほか、国内では、過去に自転車利用者側に9,000万円を超える賠償金が課せられた事例もあります。

自転車損害賠償保険とは、このような自転車利用中の交通事故で、相手の生命、身体の被害に係る損害を補填する保険や共済のことを言います。

自転車損害賠償保険には、自転車専用の保険や自動車保険・火災保険等の特約(個人賠償責任保険)のほか、PTA保険や自転車安全整備店での点検・整備を受けたことで加入できるTSマーク付帯保険などがあります。

【全員の方がお答えください】

問63 あなたは、すべての自転車利用者が自転車損害賠償保険に加入することについてどう思いますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 加入すべきである	78.8	2 その必要はない	4.4	3 わからない	12.6
------------	------	-----------	-----	---------	------

(無回答 4.2)

地震対策の取組

問64 神奈川県では、首都直下地震や南海トラフ地震、神奈川県西部地震の発生の切迫性が指摘されるなど、大規模地震に対する備えが重要な課題になっています。

あなたの家では、大きな地震に備えて、どのような対策をとっていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも） (n=1, 250) (%)

1 非常持ち出し品を準備している	45.8
2 食料や飲料水を備蓄している	56.5
3 耐震性のある家に住んでいる	28.2
4 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している（一部固定を含む）	33.0
5 避難場所や避難経路を確認している	38.6
6 家族との連絡方法を確認している	28.8
7 防災訓練に積極的に参加している	9.2
8 感震ブレーカー等（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している	9.1
9 消火器を設置している	30.3
10 その他	0.7
11 特に対策はしていない	13.2

(無回答 3.6)

問65 海岸や海岸近くで、地震による強い揺れや長い時間の揺れを感じたら、あなたは、どのように行動しますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。（○は1つ） (n=1, 250) (%)

1 すぐに海岸から避難する（地震後、5分以内で避難を開始）	84.8
2 何らかの用事を終えてから避難する（地震後、15分以内で避難を開始）	4.2
3 津波が迫ってから避難する	0.9
4 わからない	5.1

(無回答 5.0)

問66 あなたは次のことを知っていましたか。「知っていた」、「知らなかった」のどちらかに○をつけてください。（○はそれぞれ1つずつ） (n=1, 250) (%)

	知っていた	知らなかった	無回答
(1) 小さな揺れでも大きな津波になることがある	59.6	35.4	5.0
(2) 津波は、早ければ地震発生後数分で到達する	88.3	6.9	4.8
(3) 津波は、繰り返し襲ってくる	85.5	9.1	5.4
(4) 津波の伝わる速さは非常に速い（津波は、海が深いほど速く伝わる性質があり、沖合いではジェット機に匹敵する速さで伝わる）	56.9	38.0	5.1
(5) 「津波避難ビル」に指定されている建物がある	40.3	54.2	5.5
(6) 津波の浸水範囲や避難情報などが記載された「津波浸水予測図マップ」「津波ハザードマップ」がある	66.3	28.2	5.4
(7) 津波から避難するときは、「遠いところ」ではなく「高いところ」に逃げる必要がある	91.0	4.6	4.5
(8) 津波警報・注意報等が発表されると、避難を呼びかけるために、海岸にオレンジ色の旗（「オレンジフラッグ」といいます）が出されることがある	12.2	82.6	5.1
(9) 津波の発生する恐れがあるとき、海や海岸にいる人に対して、放送やサイレンで津波の情報を知らせることがある	77.4	17.9	4.6

治安対策

問67 あなたの身近で発生する可能性がある犯罪のうち、不安に感じるものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 ひったくり	53.0	6 痴漢や強制わいせつなどの性犯罪	36.1	11 コンピュータへの不正アクセス	41.8
2 振り込め詐欺	41.4	7 ストーカー行為	23.8	12 インターネットを利用した犯罪 (詐欺、ネットポルノ、児童買春など)	38.6
3 悪質な客引き	13.0	8 暴行や傷害	37.5	13 その他	0.6
4 空き巣	65.3	9 自転車やオートバイの盗難	32.3	14 特にない	2.2
5 子どもの誘拐や いたづら	36.7	10 自動車の盗難	24.5		(無回答 8.0)

問68 あなたが身近な治安に関して、最も安心感を抱くときはどのようなときですか。次の中から特にあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 身近な事件、事故が解決したとき	24.2	4 制服警察官がパトロールしているとき	31.0
2 凶悪事件が解決したとき	6.3	5 警察官が相談に乗ってくれたとき	4.6
3 交番や駐在所に警察官がいるとき	15.4	6 その他	1.2

(無回答 17.3)

問69 犯罪や交通事故がなく、より安心して暮らすために最も重要だと思うものは何ですか。次の中から特にあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1, 250) (%)

1 警察署、交番の増設や警察官の増員	14.4	5 規範意識を高める教育	8.3
2 地域住民同士のつながり	20.8	6 防犯ボランティアによる防犯活動	3.0
3 官民一体となった防犯活動	11.1	7 その他	0.7
4 防犯カメラ等の防犯設備の整備	24.4	8 特にない	1.5

(無回答 15.8)

問70 地域の犯罪発生情報や防犯に役立つ情報について、あなたが得やすいのはどのような方法ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 250) (%)

1 テレビ	71.9	6 防災無線	22.6	9 警察からのメール	13.0
2 ラジオ	21.4	7 駅前などでのキャンペーン	9.0	10 防犯講話・出前講座	2.1
3 新聞	30.1	8 インターネット(警察のホームページ、 Twitter、スマートフォンアプリ「Yahoo !防災速報」、神奈川県警公式YouTube防 犯チャンネル等)	34.3	11 警察官の戸別訪問	10.1
4 ポスター・チラシ等	17.0			12 その他	1.2
5 回覧板	30.1				(無回答 7.8)

…

● 最後に集計結果を分析するために必要な項目についてお聞きします。(個人を特定するものではありません。)

F 1 お住まいの地域はどちらですか。 (n=1, 250) (%)

1 横浜(横浜市)	36.6
2 川崎(川崎市)	14.1
3 相模原(相模原市)	7.2
4 横須賀三浦(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)	8.1
5 県央(厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村)	9.2
6 湘南(平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町)	14.2
7 県西(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	3.4

(無回答 7.3)

F 2 あなたの性別をお聞かせください。 (n=1, 250) (%)
 1 男性 40.5 2 女性 49.5 (無回答 10.0)

F 3 あなたの年齢は、おいくつですか。(平成30年10月1日現在) (n=1, 250) (%)
 1 18~19歳 0.6 5 35~39歳 5.6 9 55~59歳 7.0 13 75~79歳 7.0
 2 20~24歳 3.1 6 40~44歳 8.9 10 60~64歳 8.7 14 80歳以上 5.4
 3 25~29歳 4.8 7 45~49歳 9.6 11 65~69歳 10.2 (無回答 7.0)
 4 30~34歳 5.0 8 50~54歳 8.6 12 70~74歳 8.3

F 4 神奈川県が県政情報をお伝えする広報媒体について、知っているものをすべて選んでください。
 (〇はあてはまるものすべて) (n=1, 250) (%)
 1 県のインターネット動画サイト「かなチャンTV」 5.7 6 県の携帯情報向けホームページ「かなぼけっと」 1.7
 2 県の広報紙「県のたより」 63.2 7 県のSNS (Twitter、Facebook、instagramなど) 3.4
 3 県提供のテレビ番組 (tvk「カナフルTV」) 14.8 8 県が発行する冊子・パンフレット・チラシなど 22.0
 4 県提供のラジオ番組 (FMヨコハマ「KANAGAWA Muffin」) 12.8 9 新聞での紙面広報 18.8
 5 県のホームページ 29.0 10 知っているものはない 13.0
 (無回答 8.1)

F 5 あなたは、神奈川県の情報(事業や行事、お知らせなど)を、どこから入手していますか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はあてはまるものすべて) (n=1, 250) (%)
 1 県のインターネット動画サイト「かなチャンTV」 2.4 8 県が発行する冊子・パンフレット・チラシなど 17.8
 2 県の広報紙「県のたより」 55.8 9 新聞での紙面広報 19.7
 3 県提供のテレビ番組 (tvk「カナフルTV」) 9.4 10 テレビ・ラジオのニュースなど 25.7
 4 県提供のラジオ番組 (FMヨコハマ「KANAGAWA Muffin」) 7.7 11 一般のホームページ 5.1
 5 県のホームページ 14.4 12 一般のTwitterやFacebook 2.6
 6 県の携帯電話向けホームページ「かなぼけっと」 0.7 13 タウン誌、ミニコミ誌など 19.8
 7 県のSNS (Twitter、Facebook、instagramなど) 1.8 14 家族や知人、町内会など周囲の人から 16.5
 15 その他 0.4
 16 どこからも入手していない 14.5
 (無回答 7.4)

F 6 神奈川県が情報を発信する上で、今後、積極的に力を入れたほうがよいと思う広報の方法は何か。次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで) (n=1, 250) (%)
 1 県のインターネット動画サイト「かなチャンTV」 9.4 6 県のSNS (Twitter、Facebook、instagramなど) 16.8
 2 県の広報紙「県のたより」 44.0 7 新聞での紙面広報 21.3
 3 県提供のテレビ番組 (tvk「カナフルTV」) 13.6 8 タウン誌、ミニコミ誌など 22.6
 4 県提供のラジオ番組 (FMヨコハマ「KANAGAWA Muffin」) 8.2 9 その他 1.5
 5 県のホームページ 21.0 10 特になし 11.3
 (無回答 12.2)

F 7 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(同居、別居は問いません。)次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はあてはまるものすべて) (n=1, 250) (%)
 1 小学校入学前 9.9 5 短大、専門学校等在学中 0.6 9 その他 2.6
 2 小学校在学中 10.3 6 大学、大学院等在学中 4.1 10 子どもはいない 27.0
 3 中学校在学中 6.5 7 学校教育終了[未婚] 21.7 (無回答 8.0)
 4 高校在学中 6.2 8 学校教育終了[既婚] 26.8

F 8 現在のお宅の家族形態は、次のどれにあたりますか。(○は1つ) (n=1, 250) (%)			
1 一人暮らし(単身世帯)	11.7	4 祖父母と親と子の世帯(3世代世帯)	5.9
2 夫婦のみ(1世代世帯)	27.8	5 その他の世帯	4.7
3 親と子の世帯(2世代世帯)	49.0		(無回答 0.8)

F 9 あなたの現在のお仕事は、次のどれにあたりますか。1～9の中から1つ選んでください。
また、1～5を選んだ方は、右のア～ケの中からそれぞれ1つ選び○で囲んでください。

(n=1, 250) (%)

(n=722) (%)

1 自営業主	6.1	ア～ウから 1つ選んで ください。	ア 農林水産業	1.2
2 家族従業者 (家業手伝い)	1.6		イ 商工サービス業(各種商店、飲食店、工事店などの経営)	6.8
3 勤め (フルタイム)	35.0	エ～ケから 1つ選んで ください。	ウ 自由業(開業医、弁護士、茶華道師匠、芸術家など)	4.2
4 勤め (パートタイム)	14.9		エ 経営・管理職(会社等の部長級、官公庁の課長級以上)	6.4
5 内職	0.2		オ 専門・技術職(研究員、技術者、勤務医、看護師など)	21.7
6 主婦・主夫 (勤めについていない)	17.5		カ 事務職(事務系会社員・公務員、警察官、駅員など)	19.7
7 学生	2.2		キ 教育職(教諭、保育士など)	4.7
8 無職	17.6		ク 技能・労務職(工場の生産工程従事者、運転士など)	9.4
9 その他	1.0		ケ 販売・サービス職(商店、サービス業などの従業員)	22.0
	(無回答 4.0)			(無回答 3.9)

今回の調査でお伺いしたテーマについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

174人(13.9%)から自由意見が寄せられました。

今後調査してほしいテーマがございましたら、ご自由にお書きください。

87人(7.0%)から自由意見が寄せられました。

最後までご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返送用封筒で、10月29日(月)までに投函ください。(切手は不要です。)

なお、インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。